

千葉県 まつなみ町会だより

2022.10 第344号

松波町会ホームページアドレス <https://chiba-matsunami.jp/>

松波町会メールアドレス info@chiba-matsunami.jp



3年ぶりの

～令和4年9月25日(日)～

松波自主防災会 防災訓練

388軒、無事タオルへの参加ありがとうございました!

令和4年9月25日(日) 3年ぶりの防災訓練を実施しました。

9:30に千葉県松波防災ネット(LINE)への松波町会安田副会長の地震発生アナウンスを合図に、松波全地域でマンションや県住の方々とも一体になり、安否確認(無事タオル)を実施しました。

無事タオルの掲示確認数は、昨年度310軒を上回る388軒を達成しました。直接公園での参加はできなくても、各世帯でご協力いただいたことがわかります!

10:30からは、松波公園にて、放水消火訓練、消防車搭載備品展示、煙体験、消火器体験を実施し、お子様を含めて100名程の参加がありました。

お天気にも恵まれ、松波の皆様の防災意識向上に貢献する一日となりました。

松波自主防災会



千葉県松波自主防災会幹事 米田です。防災訓練の企画を担当しました。LINEを活用したマンションとの無事タオル連携等、多くの松波住民が参加できる、わかりやすく実用的な防災訓練を追求しました。ご協力いただいた松波町会理事・商工振興会・消防団の皆様にご感謝申し上げます。特に、消防団の方々には、千葉中央消防署のAED訓練・煙ハウス・水消火器準備支援もお願いし、円滑な実行に貢献いただきました。松波地区の消防団を率いる佐瀬様・飯田様をご紹介します。



千葉県消防団 第2分団 副分団長 佐瀬です。地域防災のため、今回の訓練で消防団に興味を持ち、加入をしていただければ幸いです。



千葉県消防団 第2分団5部(松波) 部長 飯田です。地域を守るためにも、今回の訓練を機に、特に若い方にも消防団活動に参加して頂ければ、と思っています。



2022年10月4日(火)に出張健康教室を開催しました。暑い日でしたが、当日は、15名の参加がありました。

講師は、北千葉整形外科美浜クリニックの理学療法士、都丸泰輔先生です。無理の無いストレッチなどを教えていただき、参加者全員で体を伸ばしました。正しい姿勢と適度な運動をすることが重要だとわかりました。

パソコン作業をし続けて体が痛くなる人が多いそうです。同じ姿勢をとらず、時々曲げたり伸ばしたり、歩いたりしましょう。文化福祉部

木の枝・刈り草・葉もリサイクル

木の枝・刈り草・葉は、第2・4週目の金曜日に排出が可能です。木の枝は1本当たり太さ(直径)20cm、長さ100cm以内に切りひもで束ね、刈り草は根についた土をよく払って透明な袋(45L以内)または旧指定袋に入れ、排出してください。

また、排出できないものとしては毒性の強いキョウチクトウ、処理機の故障につながるおそれのある土が多くつきやすい竹の根や芝生の根があります。さらに、**特定外来生物のオオキンケイギク**は可燃ごみとして排出して下さい。法律で、栽培・運搬・販売・野外に放つことなどが禁止されています。

環境衛生部

春から夏にかけて、鮮やかな黄色の花をつけるオオキンケイギク

千葉市の小型電池の分別回収についてお知らせ

11月1日号の『市政だより』に載る予定ですが、千葉市は11月から「小型充電式電池」の回収場所を設けるとのことです。

「小型充電式電池」というのは、「ニカド電池」「ニッケル水素電池」「リチウムイオン電池」です。

中央・美浜環境事務所、または回収協力店(大型電器店・ホームセンターなどのリサイクル協力店)で回収するそうです。JBRCのホームページ(https://www.jbrc.com/general/recycle_kensaku/)でも確認してください。

こうした小さな電池の発火騒ぎが各地で起きていることから、分別回収を強化するものと思われます。



乾電池やリチウムコイン電池(型式記号CRおよびBR)は、「有害ごみ」に該当しますので、今まで通り有害ごみの収集日(回収日)に、所定の場所と方法で、朝8時までには捨てることができます。

松波 コラム 会長のボロかばん①

今月から『町会だより』の隅をいただいて、私の感じたことをお伝えします。第1回は10月15日に行われた新しい会員さんの交流会について。

当日の参加は4家族11人でしたが、副会長2人と各区の区長4人も参加して、「松波の昔はどうだった」「いま町内はこんなだ」などと、話に花が咲きました。

配られたお菓子は1丁目の「デフィ」さんの特製クッキー、コーヒーは浅草の伝説の喫茶店、「アンジェラス」のオリジナルブレンドというちょっぴりぜいたくを味わいながら、私はこの町会がなんと人に恵まれているかを感じていました。

役員も、それに町会を取り巻く方々も、それぞれ仕事を通じて得たさまざまな技能を発揮してくれるのがこの町会です。会長が頼りなくとも、それで町会も持っているのだと……。 (竹)

